



医療従事者の視点からみる療育

言ってることが
伝わらない？

何度も
言ったのに…

詳しく
説明したのに…

ちゃんと
聞いてくれない…



「聞くこと」が苦手な子の要因

- 単語の意味がわからない
- 聞いたことを忘れてしまう
- 抽象的な表現が苦手
- 話し手に注意を向けられない

児童発達支援ラポアレ 言語聴覚士 田浦



こんにちは！言語聴覚士の田浦です。
言語聴覚士とは、話す事・聞く事・食べる事に関して支援する職種になります。言葉の発達の遅れ、構音の誤り、聞こえや飲み込み（嚥下）の問題などを抱えた子どもたちに医学的側面から支援を行っております。
住み慣れた街で自分らしく過ごせるよう、ご家族や保育園、幼稚園、学校の先生方と連携を図り、地域一体となる支援ができるよう日々業務にあたっております！
悩みごとや疑問などがあれば誠心誠意対応させていただきますのでいつでもご相談ください！

お話をするときは、メリハリをつけた声と 「はっきり・短く・具体的に」!!



ポイント!!

短く簡潔な言葉を使う

簡潔に長くならないよう、気を付けて話しましょう。「詳しく説明した方がわかりやすいだろう」という考えもありますが言葉を理解するのが困難な子どもには、逆効果になることも…

- × 「手を洗って着替えたら、テレビを見ていいよ」
- 「まず、手を洗おう」



ポイント!!

具体的に伝える

今何をすればいいのか、明確な言葉で伝えましょう。状態のイメージが困難な子どもには「ちゃんと・きちんと」という言葉では、具体的にどうすればよいのかわかりません。

- × 「ちゃんと服を着なさい」
- 「シャツをズボンに入れます」



ポイント!!

本人を主語にして伝える

本人が主語になるよう、指示をしましょう。「自分が」その行動をするのだと理解しやすくするためには、「(子どもの呼び名)が～します」といった指示の方が効果的です。

- × 「お出かけるから靴履いてね」
- 「○○ちゃんは、靴を履きます」



ポイント!!

言葉だけでなく視覚情報も使う

言葉で話しかけるだけで伝わりにくい子どもには、実物や絵カードなどを利用しましょう。耳で聞いただけではわかりづらくても、目で見ればわかる子どもは多くいます。



熊本 ☎ : 096-327-9810
〒862-0971 熊本中央区大江4-2-1 2F

福岡 ☎ : 092-586-6554
〒816-0902 大野城市乙金3-23-1 イオン乙金内



放課後 ☎ : 096-285-4662
〒862-0963 熊本南区出仲間9-2-15

まずは「ラポアレ」に、ご相談ください!!